

手をつなぐ

題字 藤本利夫書

<1988年7月9日創刊>
 発行2015年6月1日 <毎月1日発行>
滋賀県民主教育研究所
 〒520-0052大津市朝日が丘1丁目
 11-3 教育文化会館2F
 TEL & FAX 077-525-5364
 教育110番 077-523-3715
 eメールshiga.minken@gmail.com
 HP:http://shiga-minken.jimdo.com/
 振替口座番号(会費振込にご利用ください)
 ①ゆうちょ銀行/記号番号01070-5-40576
 ②滋賀銀行本店営業部/普通口座511256
 加入者(口座)名 滋賀県民主教育研究所

復讐と殺戮の連鎖を絶つ憲法九条

弁護士 玉木昌美

平時に人を殺せば、殺人罪として裁判にかけられ、処罰される。戦時において人を殺せば、罪に問われるどころか、沢山殺せば殺すほど英雄になれる。平時に人を殺してはいけない立場にある者がどうして戦時においては人殺しができるの
 であろうか。

それは「やられたらやりかえせ。」の論理である。三波春夫さんは、「人はただ人を殺す気にはなりません。わたしの場合、戦場において、戦友が殺されたとき、その瞬間、鬼になります。平気で人が殺せます。そのことが戦場体験のない人には理解できないですね。」と体験を語っている。「ブラック・フォークダウン」や「アメリカン・スナイパー」という映画にも人殺しを正当化するものとして「仲間の敵を討つ」という言葉が出てくる。わざわざ、のこのこと外国に出かけて行って、ソマリヤ人やイラク人を虫けらのごとく殺し、それを正当化するのである。

「イスラム国はひどい国だから空爆をするのは当然だ」とする空気が強い。しかし、イスラム国を空爆した箇所に戦闘

員だけがいるのではない。子どもも女性も一般住民もいて、結果として大量虐殺となる。そして、それが復讐と殺戮の連鎖へとつながる。

人は戦場で人を殺してその後平然と生きていくことは困難であり、肉体ばかりか精神まで病んでPTSDとなり、自殺していくという。

安倍首相は、自ら決めた7・1閣議決定の制約すら無視して、世界中のあらゆるところで武力行使ができる「戦争法規づくり」に狂奔している。戦争は原発同様利権に結びつく。『はだしのゲン』に描かれているように、戦争では金持ちのために貴い命が奪われていくのである。「どんなことがあっても二度と戦争をしてはならない。」が日本の国是として憲法に凝縮している。国際紛争を武力で解決することはできない。日本国憲法がまさに「やられたらやりかえせ。」という復讐と殺戮の論理を否定して戦争を放棄し、「正しいことほど強いものはない。」とした(『あたらしい憲法のはなし』)。

その立場を放棄すれば、平和国家としての信頼を喪失し、アメリカ同様テロの標

的となる。マスコミによって垂れ流される安倍首相のウソで愚かな主張に慣れてしまい、いつの間にか戦争をやる国になっていくことを絶対に阻止しなければならぬ。

(たまき まさみ)

《 今月の紙面 》

- ・復讐と殺戮の連鎖を断つ憲法9条 / 玉木 昌美 …P1
- ・滋賀は重要な軍事戦略の拠点「大津・あいば野から自衛隊が”武器”を持って、米軍と共に海外に出ていく / 谷本 善弘 …P2, 3
- ・国民はなぜ戦争へと向かったのか～戦前期の『近江教育』誌から見る～ / 田中 哲 …P4, 5
- ・規制基準に適合しても原発の安全は確保されない～福井地裁決定の意味～ / 杉原 秀典 …P6
- ・学童保育で育ち合う子どもたち～学童保育の現状と課題 / 竹中 真美 …P7
- ・教育動向 3・4月 / 丹部 …P8

